

6 三字熟語・四字熟語

p.80

6-4 解説

1 四字熟語の組み立て

① □+□□□/□□□+□

- ・上の一字が下の三字を説明するもの。

[例] 大科学者 非人道的

- ・上の三字が下の一字を説明するもの。

[例] 未成年者 原子力船

② □□+□□

- ・二字が対等に並んでいるもの。

a) 二字ずつが似た意味を表すもの。 [例] 千変万化

b) 二字ずつが反対の意味を表すもの。 [例] 一進一退

- ・上の二字が下の二字に意味上かかるもの。

a) 上の二字が下の二字を説明するもの。 [例] 海外旅行

b) 上の二字と下の二字が主語・述語の関係になっているもの。 [例] 品行方正

③ □+□+□+□

- ・四字が対等に並ぶもの。 [例] 春夏秋冬 市区町村

2 四字熟語の特徴

◎ 四字熟語には次のようなものが数多くあります。

① 漢数字がつくもの。

[例] 四苦八苦…ひじょうに苦勞すること。

② 故事(昔の中国でつくられた話)が由来になっているもの。

[例] 馬耳東風…他人の意見に耳をかさずに聞き流すこと。

→人にとって心地よい東風(春風)が吹いても、馬は何も感じないことから。

6 三字熟語・四字熟語

7-2 問題

1 次の四字熟語の組み立ては、あとのどの説明に当てはまりますか。それぞれ記号で答えなさい。

有名無実〔 〕

北太平洋〔 〕

都道府県〔 〕

天体観測〔 〕

市町村長〔 〕

公明正大〔 〕

黄金時代〔 〕

一長一短〔 〕

名司会者〔 〕

東西南北〔 〕

創意工夫〔 〕

大器晩成〔 〕

ア 上の一字が下の三字を説明するもの。

イ 上の三字が下の一字を説明するもの。

ウ 二字ずつが似た意味を表すもの。

エ 二字ずつが反対の意味を表すもの。

オ 上の二字が下の二字を説明するもの。

カ 上の二字と下の二字が主語・述語の関係になっているもの。

キ 四字が対等に並ぶもの。

2 〔 〕に漢字を入れて、次の意味の四字熟語を完成させなさい。

種類やちがいがひじょうに多いこと。

□差□別

頭をひくく下げ、おそれいること。

□身□頭

あるきっかけで気分が変わること。

□機□転

自然の美しい景色やながめ。

□鳥□月

話や議論のすじ道が整っていること。

□路□然

3 次の四字熟語には、漢字のあやまりが一字ずつあります。その一字を書き抜き、正しく書き直しなさい。

一身同体 □→□

電光石化 □→□

意味新長 □→□

不元実行 □→□

短刀直入 □→□

6 三字熟語・四字熟語

三寒四音 □→□

4 []には、たがいに反対の意味を表す漢字が入れ、四字熟語を完成させなさい。

〈例〉一□一□ → 一問一答

□肉□食

一部□□

空□絶□

□同□異

5 次の意味に合う四字熟語をあとから選び、記号で答えなさい。

必要なものを自分で作って間に合わせること。

一つのことで二つの利益を得ること。

何も言わなくてもお互いの気持ちが通じ合うこと。

物事後先もわからなくなるほど意識がなくなること。

好みや考え方は人それぞれであること。

たくさんの客が絶え間なくおとずれること。

ア 以心伝心イ 前後不覚 ウ 千客万来

エ 一石二鳥オ 自給自足 カ 十人十色

6 次の[]に漢字を入れて、四字熟語を完成させなさい。また、できた四字熟語の意味をあとから選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 二束□文 []

(2) □日千秋 []

(3) 四□時中 []

(4) □方美人 []

ア だれからもよく思われようとする事。

イ ひじょうにねだんが安いこと。

ウ 一日中。

エ とても待ち遠しいこと。

7 次の各文の[]に合う四字熟語をあとから選び、それぞれ漢字に直して書きなさい。

(1) 心の中で何度も[]をくり返す。

(2) はじめて会った人と[]して仲良くなる。

(3) 科学技術は[]で発展している。

(4) 話し合いが[]してなかなか決まらない。

(5) []のめずらしい美術品を集める。

6 三字熟語・四字熟語

ココントウザイ イキトウゴウ ジモンジトウ
ニテンサンテン ニッシンゲッポ